

ことばの教室だより

白岡市立篠津小学校 令和2年7月号



長い休校期間があけて新年度が始まり、1か月が過ぎました。久しぶりの登校と新しい環境、暑さや雨もあって、大変なスタートになりました。大人も子どもも無理をしてがんばり過ぎないように気をつけながら、新しい生活スタイルに馴染んでいけるといいですね。

生活が少しずつ落ち着いてくると、「発音が少しおかしいかも…」「話しづらそうな時がある」など気になるところが見えてくるかと思います。簡単な「ことばのチェックリスト」を試してみませんか？そしてもしご心配な点がありましたら、いつでもお気軽にご相談ください。

ことばのチェックリスト

<発音について>

① 発音に誤りがあったり、話し方に幼い感じがしたりする。

→ ない ・ ある

(例) 「とけい」→とてい

「さかな」→たかな、さたな、たたな

「ろぼっと」→どぼっと

「ひゃく」→しゃく

「けーき」→ちえーち、てーてい

「せんせい」→てんてい、ちえんちえい、しえんしえい

「ひこうき」→しこうき、ひとうてい

「ぞう」→どう

「ずぼん」→じゅぼん

「つみき」→ちゅみき、つみち

② こもったような言い方や息が漏れるような言い方をしたり、話しことば全体が不明瞭になったりする。

→ ない ・ ある

(例) つき→つじ？つぎ？つち？

りんご→ぎんご？でいんご？

きりぎりす→きぎぎぎす？ちじじじす？

しち→ひき？ひじ？

<吃音について>

③ はじめの音を繰り返したり、伸ばしたり、またはことばがつまって出にくかったりすることがある。

→ ない ・ ある

(例) 「ああああありがとう」「あ～りがとう」「……………ありがとう」

Q.相談だけでもいいですか？

「まだ通うか決めてないけれど…」「これくらいでも相談していいですか？」と言われることがよくあります。お電話でお話を伺うこともできますが、実際にお子さんにお会いして状況を見させていただくことで、より正確な情報をお伝えすることができると思います。「原因が分かってよかった」と帰られる保護者の方が多いです。通級するかどうかは、相談して決めることになりますので、心配なことがありましたら、まず相談をお勧めします。

Q.毎週通うのですか？

発音の誤りの場合、クセを治すようなものなので改善するための練習が必要になります。週1回程度の指導と家庭での復習で進めた方が改善は進みやすいので、毎週の通級をお勧めしています。改善が進んだ場合、隔週または月1回のように間をあけて経過観察する場合もあります。

吃音の場合は、その子の年齢や困り感によって相談して通級の頻度を決めていきます。毎週のお子さんから月1回のお子さんまで状況によって様々です。



Q.そのうち治るかなと思うのだけど…

一般的に「滑舌が悪い」といわれる時、赤ちゃん言葉が治っていない場合と発音時の舌のクセの場合があります。赤ちゃん言葉は様子を見てもよい場合がありますが、長く誤りが続くと本人が嫌な思いをしたり、音読や発表に対して消極的になってしまったりします。舌使いのクセが習慣化している場合には自然改善は難しく、治すためには練習が必要です。いずれの場合も、状況の正しい把握を早めにしておくことをお勧めします。

Q.家庭や学級で言い直しをさせていれば、正しく言えるようになりますか？

注意や言い直しを繰り返されると、音読や話すこと、歌うことが嫌いになってしまったり、自分に自信がなくなったりしてしまうことがあります。また、言い直しをさせると、子どもなりに音を出そうとしてかえって舌に変なクセを付けてしまうこともあります。発音がおかしいなと思っても、話の内容に共感することを優先させ、了解の証しとして正しい発音のことばで復唱してあげる程度にします。



Q.吃音を意識しないように、吃音の話題はしないほうがいい？

吃音は意識しなければなおるというものではありません。「話題にしない」ことを続けると、吃音についてオープンに話せる環境がつかられず、本人が1人で悩みを抱えこんでしまうことになっていきます。「友達にまねされて嫌だった」「今度のスピーチが心配」など、子どもが話せる雰囲気ができるといいですね。大人は「言いづらい時はどうしたらいい？」「最近つまりやすいようだけど、どう？」などオープンに話し、いつでも相談にのるよ、助けるよという気持ちが示せるとよいと思います。

「気になっているけど、どこへ相談したらよいのか…？」「いつ相談したら…？」とずっと思っていたと、保護者の方からよく聞きます。ことばの教室にご相談ください！いつでも大丈夫です！悩みが少し解決できるかもしれません。



随時受け付けています！

白岡市教育委員会
0480-92-1111 (代表)
篠津小学校ことばの教室
0480-91-0017 (直通)

